

正誤表

日本放射線技術学会 監修

山口 功・市川勝弘・辻岡勝美・宮下宗治・原田耕平 共編

「CT撮影技術学 改訂3版」株式会社オーム社 2018年 5月10日 改訂3版第2刷用

ページ	行 等	誤	正
P15	〔iii〕画像処理装置 1行目	・・・や3次元画像などの画層処理は、・・・	・・・や3次元画像などの 画像 処理は、・・・
P29	問題7	・・・(WW) = 200, ウィンドウ幅(WW) = 30のとき、・・・	・・・(WW) = 200, <u>ウィンドウ値(WL)</u> = 30のとき、・・・
P116	左インデックス 解説	オーバースキャニング: 3・2・4 [v]参照	オーバービミング: 3・2・5 [v]参照
P116	7・1・4 オーバービミングとオーバーレンジング 6行目	DEは、多列検出器になるほどX線ビームの広がりを相対的に減少できるため改善する。	DEは、多列検出器になるほどX線ビームの広がりを相対的に減少できるため改善する。 <u>通常、X線ビーム幅が小さくなるとDEは低下する。</u>
P117	7・1・4 オーバービミングとオーバーレンジング 2行目	一般的に検査範囲とピッチファクタが同様の場合、ビーム幅が広いほど、検査範囲とビーム幅が同一の場合、ピッチファクタが大きいほどDEは低下する。	一般的に検査範囲とピッチファクタが同様の場合、ビーム幅が広いほど、検査範囲とビーム幅が同一の場合、ピッチファクタが大きいほど オーバーレンジング現象の影響は大きくなる。
P132	8・3・3 造影剤の副作用	インデックス	解説 造影剤の副作用: 9・3 参照
P132	8・3・4 造影剤による副作用発生機序	インデックス	解説 造影剤の副作用: 9・3 参照